

秋の深まり。 地域の方の心遣いに感謝いたします。 Vol.7

先週の金曜日には、近畿地方にも木枯らし1号が吹きました。季節は、日々、着実に移ろい、秋が深まっています。例年なら、この時期に盛り上がるハロウィンも今年はどんな様子になるのでしょうか？とにもかくにも『健康第一』でいきましょう。

さて、今週の30日（金）の午後に、人権参観・学級懇談会を予定しています。体調に気を付けていただき、ご参加のほど、よろしくお願いします。尚、当日は、廊下側の窓を取り払い、教室内、及び廊下側からも参観できるようさせていただきます。

校長室に生けられた、深紅の薔薇。春、5月に咲く薔薇も、美しく見応えがありますが、秋に咲く薔薇も色が鮮やかで、可憐です。お部屋に、薔薇の香りが、少し漂っているような気がします。この薔薇の深紅色の花の如く、『愛』をもって、児童を見ていきたいと思ひます。

→



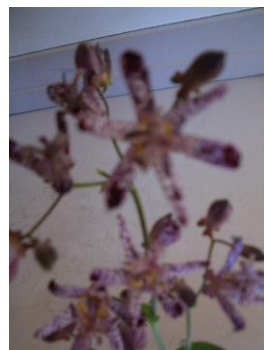
←

これも、校長室に生けられたものです。毎回、お花を届けてくださる地域の方が、先週末にフラワー・アレンジメント教室に参加されて作成されたものです。中心の大輪の白いダリアは、存在感があります。まわりのピンク色のカーネーションと相まってメルヘンチック素敵な作品ですね。ここが柔らかくなります。

児童下足室前の廊下の角に生けられた、ホトトギス（左上）とヤブサンザシ（右下）。ホトトギスは見事に満開となりました。写真ではピントが合っていないのですがとても神秘的な花模様でした。

また、ヤブサンザシは、秋の深まりとともに朝、晩の気温が下がり、丸い実が、だんだんと赤く熟してきました。まだまだ赤みが増しそうです。楽しみです。

→



花を愛でる。季節を愛でる。

環境づくり＝人づくり。感謝しております。